

幸せの歌



JA宗谷南

2019NEN
4GATUGOU
~SEASON69~

JA宗谷南青年部通常総会



3月14日、JA宗谷南青年部第10回通常総会が振興センター会議室にて行われました。

来賓には、武部新衆議院議員 秘書 寒澤氏、宗谷農業改良普及センターより高橋主査と藤井普及員、JA宗谷南女性部より戸澤副部長、JA宗谷南より寺前参事が出席されました。来賓挨拶として、高橋主査からは、昨年の牧草収穫時期の天候不良により、良質な粗飼料が収穫できず、乳量が減少している状況で、今後は土壌・粗飼料にもう一度目を向けた経営を考えていく必要があると挨拶しました。

平成30年度は、歌登サマーフェスタ、よくばりフェスタやえさし流氷フェスタなど地域のイベントに積極的に参加し、牛乳の無料配布など乳製品のPR活動に加えて、音標保育所、枝幸幼稚園で食育紙芝居を実施したり、風烈布小学校ではバター作り教室を行うなど活発な活動報告がありました。

また、今年役員改選の年であり、松田部長が退任されることとなり、新部長に大塚悟さんが選任され、井上英之副部長、山崎知紀副部長、理事には、山崎紀幸さん、坂東慎太郎さん、監事には、真壁哲也さん、高橋慶大さんが選任されました。大塚さんは、「盟友皆様の力を合わせて、これからの青年部活動に邁進して行きましょう」と決意を述べました。

懇親会では来賓の方々と共に、最近の酪農情勢や、将来の宗谷酪農の話題で大いに盛り上がりました。



JA宗谷南女性部通常総会



3月18日、JA宗谷南女性部第10回通常総会が振興センター会議室にて行われました。

来賓には、宗谷農業改良普及センターより市村地域係長、よつ葉乳業(株)宗谷工場より相澤酪農担当、JA宗谷南青年部より山崎副部長、JA宗谷南より向井地組合長と西澤営農部長が出席されました。

平成30年度は、視察研修や経営生活創意工夫展、宗谷女性大会、全道女性協会の光大会や、岡島にある(株)アグリサポート枝幸ファームAYNIの牧場見学、講師を招いての講習会など多くの活動が報告されました。

今年役員改選期でもあり、長年部長を務めて頂いた奥出きいさんに変わり、戸澤宏美さんが新部長に選任され、菊池静子副部長、石川春子副部長、理事には、小野寺千代子さん、松井幸子さん、澤田瑠衣さん、監事には、山崎美和子さん、大塚真央さんが選任されました。

閉会後は、食事を囲みながら、今後の女性部活動の話で盛り上がりました。



(株)アグリサポート枝幸 第9期定時株主総会

4月12日、(株)アグリサポート枝幸の第9期定時株主総会が、株主10名の出席で、JA宗谷南本所会議室にて行われました。

開会に当たり、向井地代表取締役より挨拶があり、フアームAYNIが本格稼働を始め、今年度の乳量は1,490tとなり、次年度は4,000tの生乳生産目標に向け、役員、従業員共々経営に注視していかなければならないと述べられました。

議長は定款より向井地代表取締役が務め、報告事項、計算書類の承認、剰余金処分案、任期満了に伴う取締役の選任、役員報酬などの決議事項について審議を行い、出席株主の満場一致の賛成により全議案承認可決されました。

最後に、議長より株主の方々のご理解、ご協力に感謝申し上げ閉会の挨拶とし、株主総会は終了しました。



乳検・乳改合同講習会

3月20日、宗谷南乳質改善協議会と宗谷南乳牛検定組合の合同講習会が歌登グリーンパークホテルで開催され、酪農家、関係機関27名が参加しました。

今回は、「身近なお薬 ホルモン剤と抗生物質」をテーマに北海道中央農業共済組合宗谷南家畜診療所、中田診療主査より講演を頂きました。

講習会では、発情周期中の卵巣の変化や性周期に関するホルモンの種類、排卵に至るまでのホルモンの動態、ホルモン剤を注射する狙いなどを写真やイラストで説明していました。抗生物質の中には、時間依存性薬と濃度依存性薬があり、時間依存性薬は血中濃度が有効である時間が長いほど効果的で、濃度依存性薬は血中濃度が高いほど効果的という特徴があり、乳房炎原因菌のそれぞれの治療方法を説明しました。

ホルモン剤と抗生物質の基礎的なことから専門的なことまで学び、経営に直結するような話もあり、受講者は真剣に耳を傾けていました。

宗谷南乳牛検定組合下山組合長は、今回の講習で学んだことを踏まえ、事故のない生乳生産に取り組んで頂きたいと今回の講習を締めくくりました。



NOSAI道央宗谷南部家畜診療所
中田診療主査



口蹄疫防疫演習

3月1日、宗谷総合振興局は、口蹄疫発生に備え防疫演習を枝幸町公共育成牧場で開催しました。

出席者は、宗谷総合振興局産業振興部農務課を始め、宗谷家畜保健衛生所、宗谷農業改良普及センター、ホッコウ物流(株)、北海道中央農業共同組合宗谷南部家畜診療所、枝幸警察署、(株)アグリサポート枝幸、そして当農協から営農部5名の総勢23名での演習となりました。

口蹄疫発生初動対応訓練では、立入検査班が簡易基地を設置し(本来は敷地内を汚染区域と考え農場外側の道路に設置するが、今回は敷地内に設置)、聞き取り調査後、現畜確認を行い、現畜確認は、体温測定や顔面・口腔内・蹄等を確認し各箇所を写真に撮り、その後血液や水泡などの病変部のサンプルを採材し、簡易基地に戻り採材した物の梱包、消毒をし輸送班へ渡す所まで、口蹄疫発生後の一連の対応を行いました。

演習終了後は、枝幸町中央コミュニティセンターに場所を移し、口蹄疫の基礎知識について学びました。

口蹄疫の症状では、39度以上の発熱、多量の水泡のよだれ、口、蹄、乳頭などに水泡やびらんができる、足をひきずる等特徴的な症状があり、牛以外にも豚や羊など偶蹄類に感染し、感染力が強い上治療法がないので、蔓延防止のため「と殺」が義務付けられています。

また、口蹄疫の発生農場から直径20kmで移動制限がかけられ、車輛が通る各場所に消毒ポイントが設けられ24時間体制で通行する車輛を防疫措置終了まで消毒しなければなりません。

平成31年1月に韓国で口蹄疫が確認されており、国内への侵入リスクは高い状況にありますので各農場での防疫対策をお願いします。口蹄疫ウイルスについては、pH6以下または11以上で不活化し、消毒剤はクエン酸、炭酸ナトリウム、消石灰等が有効ですので牛舎出入口には、必ず消毒槽の設置をお願いします。



平成30年度コンプライアンス研修会

2月25日、酪農振興センター会議室にて、コンプライアンス研修会が実施されました。研修会は子会社を含め全職員を対象とし、85名の出席となりました。

講師はJA北海道中央会旭川支所の宮本正樹次長が務め、今年は「コンプライアンス違反事例から学ぶ適切な対策と対処法」と題し研修会を行いました。

不正に一度手を染めてしまうとその不正を隠すためにまた別の不正に手を染めるなど、気が付けば收拾が付かなくなる程大きな問題に繋がります。不正を起こさない環境を作る為にも内部けん制をしっかりとしたものとし、職員一人一人がコンプライアンス遵守の重要性を理解し、又、判断に迷った時は周りに相談する、そして相談しやすい環境作りが大切であることを確認し、研修会を終了しました。



JA北海道中央会旭川支所
宮本正樹 次長



新採用職員紹介



氏名：赤坂 孝洋（あかさか たかひろ）
配属部署：経済部 油脂燃料課
出身地：枝幸町

この度、4月より経済部油脂燃料課に配属になりました。仕事に関しまして、皆さんに一から教えて頂く事ばかりです。右も左もわからない状態ですが、一日も早く仕事を覚えられるよう頑張りますので、ご指導の程宜しくお願い致します。



氏名：間見谷 淳（まみや あつし）
配属部署：営農部 営農課
出身地：枝幸町

この度、4月より営農部営農課に配属になりました。入ったばかりで分からないことも沢山ありますが、分からないことを一つずつ確実に減らしていき、早く皆さんの力になれるよう頑張っていくので、よろしくお願ひ致します。

農作業事故にご注意下さい

5月に入り、牧草収穫に向け準備をしている頃だと思えます。そして収穫期には尚一層忙しくなります。毎年、この時期になると農作業事故が増えてきて、日頃より十分注意をしても、忙しくなってくると注意散漫となり、事故を起こす確率が増えます。

平成30年度の北海道農作業死亡事故は18件あり、作業機による事故が最も多く、次いでトラクターによる事故、となっており、宗谷管内においても昨年12月に作業機に巻きこまれる死亡事故が発生しております。

農作業の現場は日々変化します、いつでもどこでも安全確認をし、併せてもう一度機械や施設、現場環境や作業行動の中にある危険を点検してください。事故を防止するのはあなた自身です。

交通ルールと運転マナーを遵守しましょう。

トラクター等農耕作業用自動車の道路走行時には、一般自動車と路上で共存を図るために、保安装備を的確に付け、道を譲る・迂回路を使う・使用道路時間帯に配慮する等、一般交通の妨げにならないよう心掛けてください。また道を汚さない等の運転マナーも遵守しましょう。



点検整備の励行と

低速車マーク・反射テープ等の装着をしましょう。

トラクター等農耕作業用自動車の車検義務は免除されておりますが、整備不良は重大な事故を招く恐れがあるので、自主的な点検整備を励行しましょう。

一般の自動車との速度差が大きく追突事故につながる恐れがあるので、低速車マークや反射テープ等を貼り付け、後続車に早く認知され、事故が起きないように配慮して下さい。



労災保険と傷害共済・自動車共済等

任意保険へ加入しましょう。

農作業事故・交通事故が発生すると、受傷した人ばかりではなく農業経営全体に重大な影響を及ぼします。万一の場合に備えて労災保険や共済等任意保険に加入し、安心して農業経営に当たりましょう。



JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々の特ピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトを「ご覧ください」。

JA北海道中央会



JAグループ北海道は、平成31年3月、札幌市内にて、札幌市と近郊の児童養護施設を対象とし、コンサドーレ札幌の試合チケットと、札幌交響楽団のコンサートチケットの贈呈式を行いました。この取り組みは、JAグループ北海道が社会貢献活動の一環として、平成19年度より実施しており、今年度はサッカーの試合に560名、コンサートに50名を招待します。

チケット贈呈にあたり、「農家の方々からのプレゼントです。試合やコンサートに出かけるときは、プレゼントしてくれた農家の方々のことを思い出してくれると嬉しい。楽しんで来て下さい。」との言葉とともに代表児童2名にチケットを手渡しました。



JA北海道信連



JAバンクのマスコット・キャラクター「ちよリス」に新しい仲間「よりぞう」が加わることになりました。今後、より一層地域の皆様に寄り添い、どんなときでも気軽に相談して頂ける存在でありたい、そんなJAバンクの思いから「よりぞう」は生まれました。

JAバンクは、「よりぞう」「ちよリス」とともに事業展開を行うて参りますので、「ご愛顧の程よろしくお願ひ申し上げます。」



ホクレン



酪農家の拠出による運動「ミルクランド北海道」の一環として、北海道産牛乳・乳製品の専門カフェ「MILKLAND HOKKAIDO」↓「TOKYO」を、初の常設店舗として、東京・自由が丘に3月6日オープンしました。お店ではこだわりの北海道産牛乳やチーズを品揃えするほか、牛乳をふんだんに使用した料理メニューも提供。

北海道酪農の素晴らしさを発信すると共に、新たなファンの獲得をはかっています。



JA共済連北海道



JA共済連北海道は、3月13日に北海道スバル白石店にて、交通道德の向上と交通事故防止への取組みを行う北海道交通安全推進委員会へ、交通安全を呼びかける交通安全広報車として、スバル社製のアイサイトを搭載し、安全性・操作性に優れた「レヴオーグ」を寄贈いたしました。

JA共済連は、組合員・地域住民の安全・安心に貢献できる活動にこれからも取り組んでいきます。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

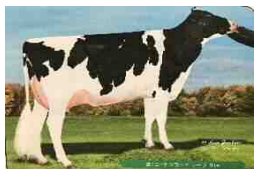
ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



授精所だより

新しい選定種雄牛について(輸入)
5月から使用が始まる、輸入選定種雄牛を紹介します。

■ 11H11478 デスー アルタリーフ ET
父 オーク 母の父 トリガー
【特徴】安定した好成績を持つオークの息牛で乳量+2,219kg!
低い体細胞数と機能的体型の改良に貢献!



¥4,000

■ 200H11213 プロジェクトス ドロップキック
父 スーパーヒーロー 母の父 キングボーイ
【特徴】LPI 3401 乳量+1,453kg
好体型でハイインデックス! やや尻角度高い



¥4,000

■ 7H13195 S-S-I パーティーロック プロフィット ET
父 パーティーロック 母の父 モーグル
【特徴】NTP+2628 乳量+1,199kg
高能力で乳器の改良に貢献!



娘:S-S-I プロフィット
10255 11561 ET

¥3,000

■ 513H3091 ロネリー ミッドナイト デートウアー ET
父 ミッドナイト 母の父 モーグル
【特徴】TPI+2591
好体型、特に乳器と肢蹄の改良に貢献!



※画像無し

¥3,000

■ HG941329 デルタ チェストナツ
父 シェプロレー(フレディー) 母の父 フェンネク(スノーマン)
【特徴】乳量+2,277kg 長名性と耐乳房炎!
高経済性のオランダ種雄牛!!



¥4,000

■ HG941392 デルタ ファン P レッド
父 アイクマン(スノーマン) 母の父 マグナP
【特徴】乳量+1,734kg 決定得点 113!
耐乳房炎と好体型、高経済性のオランダレッド!



¥3,000

浦谷	高本	森川	滝口	飯田	野澤	村田	編集委員
正憲	等	忠幸	直也	達也	隼希	太	

